

警固公園再整備事業

所在地：福岡市中央区天神2丁目
Location : Tenjin 2-choume, chuo-ku, Fukuoka city

事業主体：福岡市役所住宅都市局
みどりのまち推進部
Project Implementing Body : Housing and City Bureau,
Fukuoka City Hall

種別/規模：近隣公園 / 11382㎡
Category/ Size : Neighborhood Park/ 11382 m²

事業期間：2011- 2013年度
Term : 2011 - 2013



2012年12月 改修後の警固公園



ソラリアプラザ3階カフェからの眺め

園内の様子





UDCIC「まちなかアートギャラリーxピクニックin天神」



DESIGNING 2013



→改修後の警固公園では、広くなった中央広場において多くのイベントが行われている 5

夜間の様子





→夜間においても往来する人々や休憩する若者等の姿が多く見られ、冬場にはイルミネーションなどのイベントも行われている

福岡市の警固公園は、西鉄福岡駅ビルに隣接し、道路を挟んで南側には警固神社があるという立地で1951年にオープンした。もともと和風庭園風の築山や池などが配置されていたが死角が多いために犯罪が多く、リニューアルが計画され、2012年12月に再オープンした。

公園のリニューアルにあたっては福岡県警、福岡市役所、住民、大学が一堂に会す「警固公園対策会議」が定期的に開催され、合意形成を図りながらデザインが行われたのだという。同会議に参加し、リニューアルデザインを担当した福岡大学の柴田久准教授によれば、当初は安全安心とデザインがリンクしておらず、柴田氏が会議に参加することになり、やがて全体のデザインを任せられるようになったという。

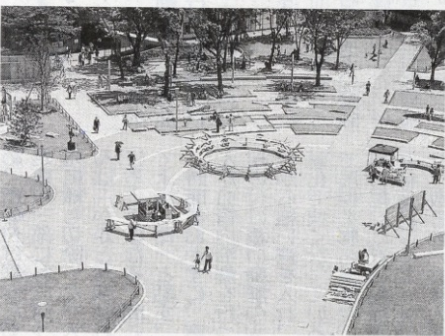
考景 2013

警固公園 (福岡)

福岡在住の若手建築家、井手健一郎氏は、自身が9年間にわたって継続して主宰しているデザインイベント「デザインング」のメイン会場にリニューアルオープンしたばかりの警固公園を指定。5月10・13日、仮設のテーブルやベンチ、カフェ等を設置し、ワークショップやトークイベントを開催した。九州産の足場板を用いて、仲間と一緒に自分たちの手で組み立てたのだという。新しい試みに関係者の合意を取り付けるのに手間取ったが、社会基盤はユーザーが手を出せないものではなく、自らの手で使っていくべきだという。

井手氏に招かれて会場を訪れた私は、都市空間の中心でこのような試みが行われていることに大いに驚いた。公園デザインを担当した柴田氏と、

デザイナーと利用者の対話



イベントを企画した井手氏、同じく九州在住の若手建築家、坂口恭平氏、水谷元氏とともに、警固公園の中心に設置された即席の会場で、オープンスペースのデザインは、いかにあるべきか、ハンドメイクを片手に大いに議論した。

一般的に公園や公共施設は誰がどのような合意のもと、イベントを企画した井手氏、同じく九州在住の若手建築家、坂口恭平氏、水谷元氏とともに、警固公園の中心に設置された即席の会場で、オープンスペースのデザインは、いかにあるべきか、ハンドメイクを片手に大いに議論した。

どのような意図をもってデザインしたものであるか、ユーザーが知ることは少ない。またデザイナーもユーザーと直接対話することは少ない。デザイナーが見えなければユーザーの不満もたまり、ユーザーが見えなければデザイナーも見えなくなり、ストレスがたまる。今回のようにデザインを担当した者と、その成果物の魅力を引き出すとすべく、意欲をもった者が出会う、討議をするような機会がもっと増えれば、日本の都市空間はもっと生き生きとしたものになる。

大勢の注目を浴びながら都市空間を一時的に占有して他人と交流する体験は実に心地よく、終了後に仮設のカフェで飲むビールは最高においしかった。いつかまた討議の続きをやりたい。

(建築家、東洋大建築学科講師)

文化

32 都市+デザイン

福岡市の警固公園リニューアル その後の効果は「動線の広がり」と「安全・安心」の向上が確認 都市環境デザイン会議福岡大会で紹介

子どももの 居場所をつくる

特集 01 景観デザインによる安全安心まちづくり -警固公園のリニューアル-

福岡大学 工学部 教授 柴田 久

■ 特集 ■ 「公的空間のデザインと使い方」

- はじめに

福岡市中心部にある警固公園は、かつて園内の暗がりや死角の多さから、若い女性を襲った性根非やスケートボード使用による騒音被害等が相次ぎ、犯罪の防止と連行行為の抑制が急務の課題となっていた。これを受け、福岡市側は警固公園の整備事業を策定し、平成24年12月にリニューアル・オープンさせた。[写真1]

本稿では警固公園再整備事業の経緯や設計プロセスとともに、今回のリニューアルがもたらした効果について報告したい。
- 必要の悪化が顕著化された警固公園

警固公園は福岡市の中心地(天神地区)に位置し、総面積は約11,000m²である。公園の周囲には
- 再整備事業の機軸と設計プロセス

これを受け、高層マンションの強い意向もあり、福岡市「あどりのまち推進部」はハード面の対策を打ち、平成24年度より本格的な再整備事業をスタートさせた。特筆しておきたいのは平成22年7月に発足された「警固公園再整備推進部」の存在である。本誌では本記事に先立ち、近隣住民らに福岡市役所・中央区役所、福岡警察本部、中央警察署の各関係者、福岡大学(筆者)によって構成され、毎月45名ほどの出席により、警固公園での

ソリアリファ、三越などの商業ビルに加え、南側には福岡県庁(天神)前、西側には警固神社とあり、地下には福岡市と福岡市交通局もある。同公園は、地元のホテルや商業施設等と多く接点し、路上ライブやその他のイベントの開催場としても有名で、広く九州一円から、特に若者の集まる人気スポットとなっている。

しかし、こうした活気ある公園は、高い山や岩壁化したトイレ、壊れたベンチ等による汚劣や暗がりが多い存在し、レイプ事件やハンド球と呼ばれる集団がたまるなど、夜間にはほとんど入り見られない危険な公園となっていた。またスマートフォンやスマートフォン等の普及によって、夜間の公園利用が容易になり、犯罪の発生も増加している。見通しが悪く、入り口の少ない園内の通路や階段は、悪書きや許可でのポスターの掲示も目立ち、犯罪

→警固公園がリニューアルするまでのデザインプロセス、整備効果等は読売新聞(全国紙紙面)、建築ジャーナル、都市+デザイン第32号、警察白書(平成25年版特集 第5節子供・女性・高齢者を守る総合的な取組)などに記事として掲載

警固公園の立地環境



→警固公園は西鉄福岡天神駅や三越デパート、ソラリアプラザ、RESORA天神などの商業ビルに囲まれ、公園南側には警固神社が立地している

再整備に至る経緯：旧警固公園の問題点



レイプ事件が発生し、立入禁止となっていた築山とウォーターデッキ



ピストバイクによる舗装面の破損



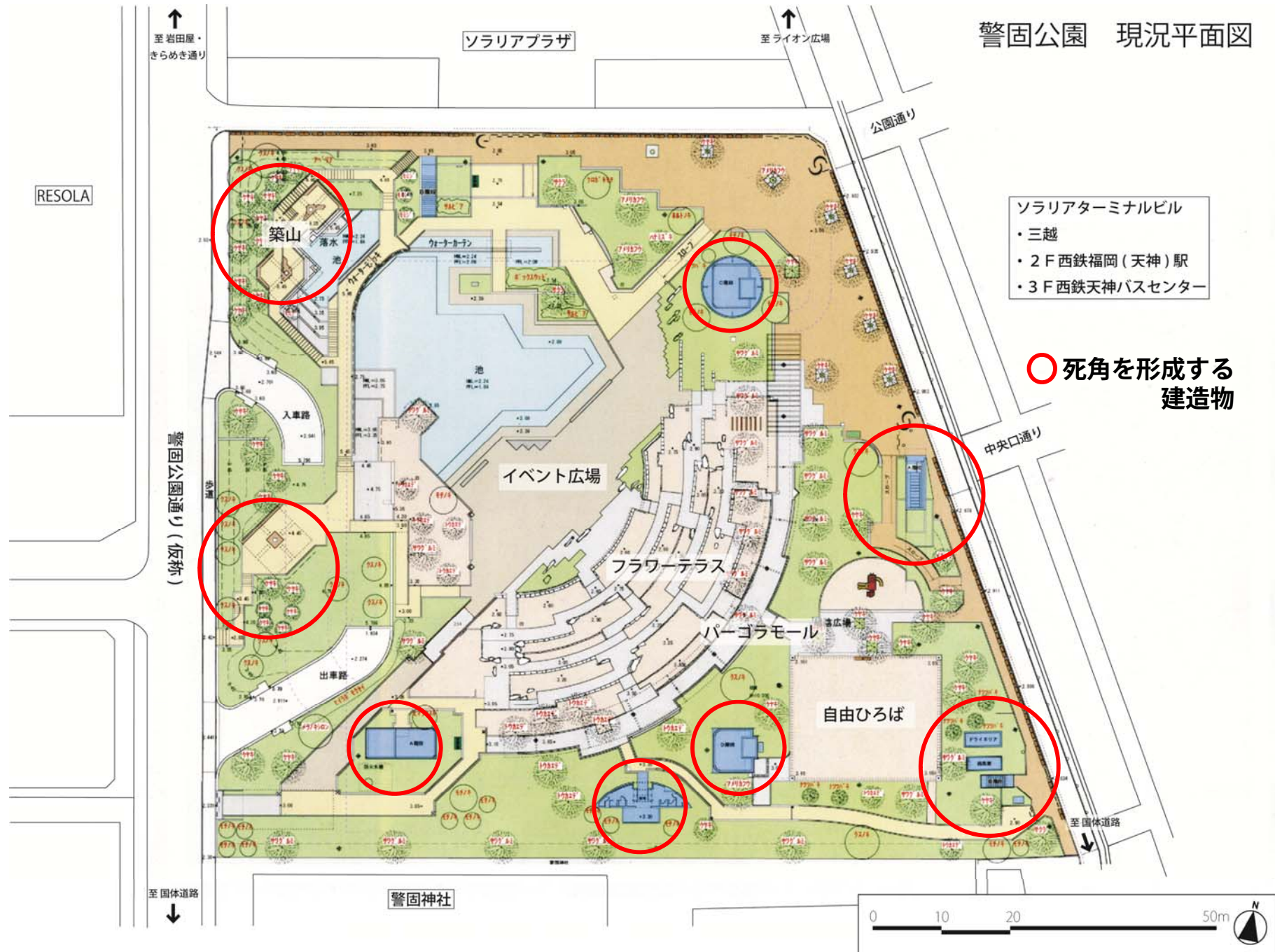
警固公園通り側通路の壁の落書き



車に連れ込む等、悪質さが問題視されていたハント族の縦列駐車

再整備に至る経緯：旧警固公園の問題点

警固公園 現況平面図



→閉鎖的だった旧警固公園は周囲からの見通しが悪く、加えて前述した築山や警固公園通り側の通路、園内南側のトイレ周辺に多くの死角が存在し、不法薬物売買や性犯罪等発生の温床となっていた。

再整備計画において解決すべきとされた5つの課題

- ①見通しの確保
- ②公園と公園周辺の双方向に開放された動線の確保
- ③スケボーなど不適正な利用の仕方の抑制
- ④公園をセットバックし前面歩道を拡幅
- ⑤目につきやすい場所へトイレを移設

協議の様子

→公園が再整備される過程においては、関係者間による多くの検討会議や協議が実施された

警固公園対策会議



→警固公園対策会議

福岡県警察生活安全部、福岡市役所みどりのまち推進部、中央区役所地域整備部、天神・大名地区住民、防犯ボランティア（ガーディアンエンジェルス福岡支部）代表、福岡大学景観まちづくり研究室他が一堂に会し、警固公園の治安対策に関わる現状の報告や再整備の方針について協議・合意形成。

平成22年7月に発足し、平成26年1月までに計13回開催された。

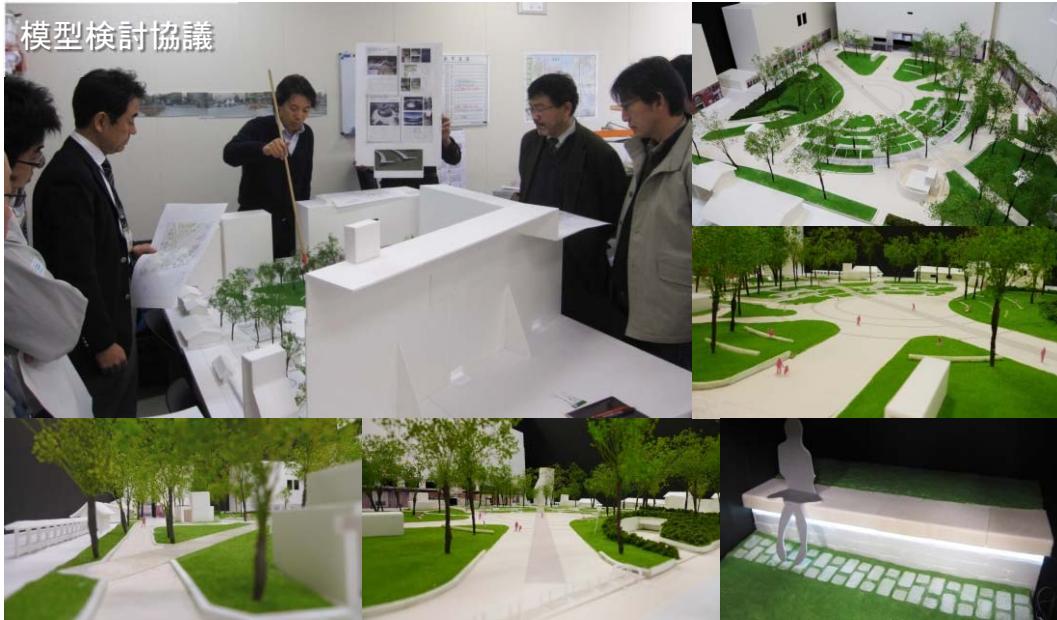
高島 福岡市長へのプレゼンテーション



→高島福岡市長へのプレゼンテーション

警固公園の再整備に意欲的だった高島福岡市長を表敬訪問し、提案する公園の再整備プランの詳細を、模型ならびにパワーポイントを使って直接説明、了承を得た。

模型検討協議



→模型検討協議

再整備案の設計過程では、園内の各施設の配置、形状、周囲からの見え等を公園全体の1/100模型、細部の1/5模型等により検討・確認、関係者間のビジュアルな意識共有と合意形成が図られた。

施工現場協議



→施工現場協議

ベンチや園内舗装などの石材や表面の仕上げなど、公園デザインに関わる細部の検討はできるかぎり施工現場にて行い、見直し作業を繰り返しながら確認・調整し、最終決定していった。

公園デザインに向けた実態調査

	概要	日時	対象者
ヒアリング調査	警固公園の現状把握、警固公園再整備計画に対する要望などを抽出	2010/11/29 2011/10/14 2012/ 1/ 6	毎週金曜日の見まわり、夜間待機といった防犯活動に従事する天神二丁目町内会長 藤木氏、ガーディアン島津氏ならびに警固神社宮司 前田氏+公園利用者(192名)
昼間・夜間時の動線および利用実態調査	深夜における動線や滞留場所のプロット図の作成等を行い公園利用に対する動向や問題点等を把握	2010/10/22、23 09:00~21:00 2011/11/24 21:00~26:00 2011/11/26 21:00~26:00	警固公園利用者



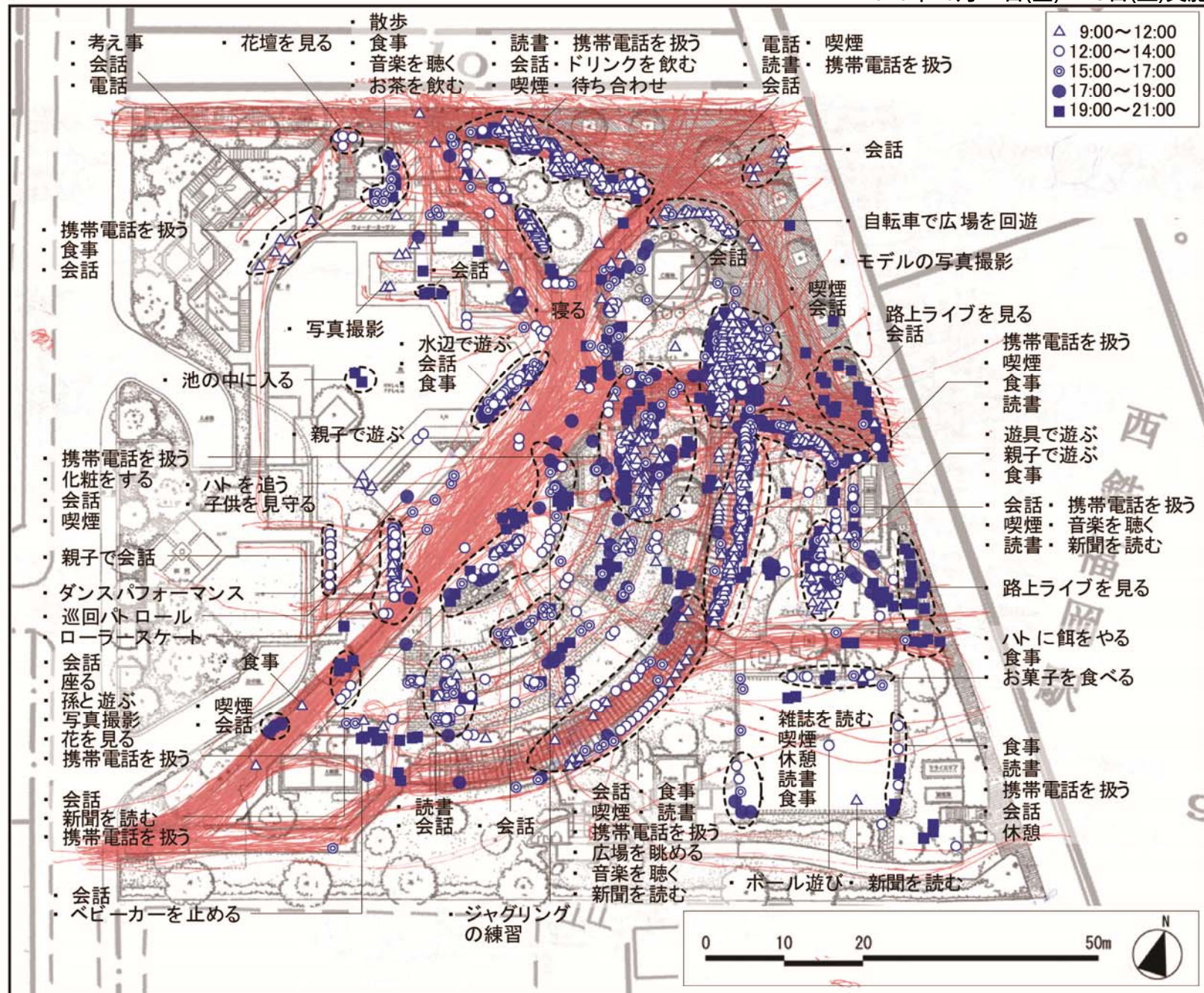
ヒアリング調査風景



動線および利用実態調査風景

動線および利用実態調査結果

2010年10月22日(金)・23日(土)実施



【旧警固公園】

→旧公園では半円状の石段エリアや中央部に多くの動線や利用が見られる一方、死角の多い公園北西部の築山周辺や公園南側通路の人通りはほとんど見られない。